

いのちをつなぐ

SARAYA

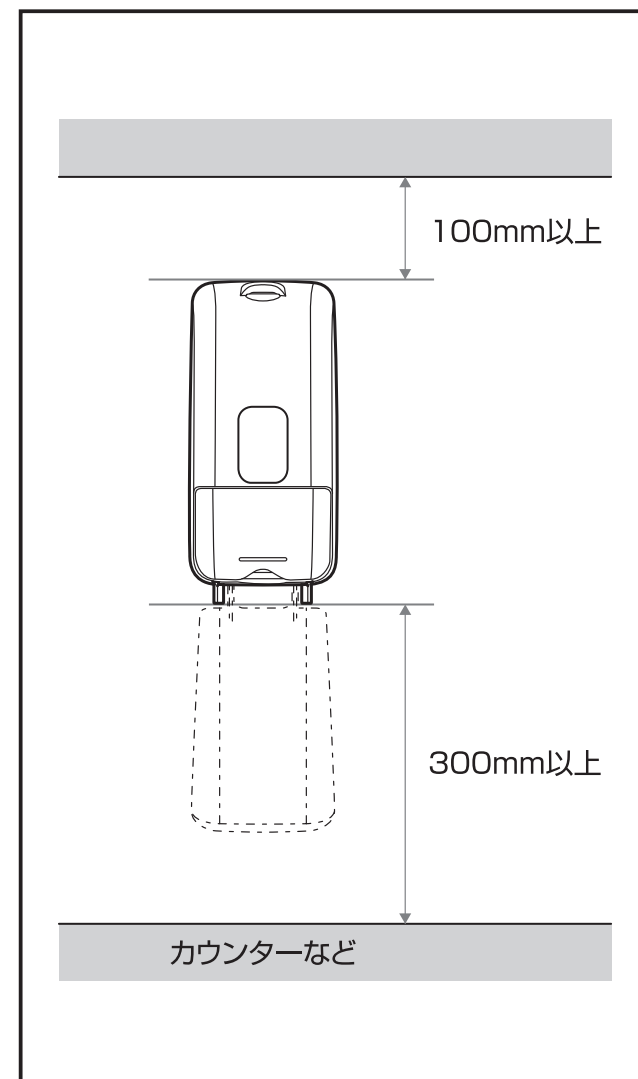
MD-8600(S・A)-PHJ

取付板を使用した壁面への取付手順

- 1) 取付板の取付
- 2) 本体のセット
- 3) 完了



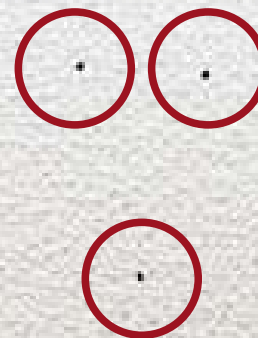
本コンテンツは、サラヤ株式会社・東京サラヤ株式会社ならびに関係会社における教育ツールの一環として制作されたものであり、許可の無い使用および転載、その他一切の権利を侵害する行為を禁止します。



設置する高さを決定します。※本体下面から対象物までの距離を300mm以上確保してください。また、鍵を鍵穴に差し込むため天面から上は100mm以上あけてください。

MD-8600(S・A)-PHJ

取付板の取付



取付位置にマスキングテープを貼り、水平の確認とビスを打ち込む3カ所にマーキングします。

MD-8600(S・A)-PHJ

取付板の取付

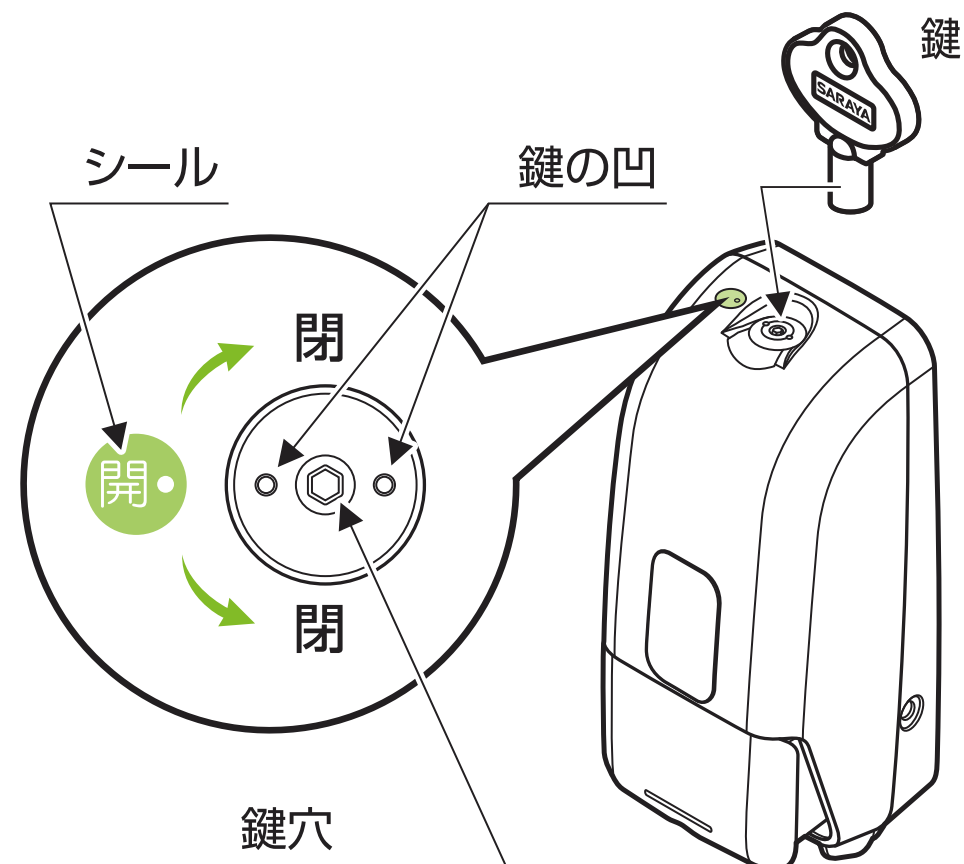


ビスを3カ所打ち込みます。

※壁の破片が落ちますので、破片受けを用意しましょう。



再度水平を確認し、問題がなかったらマスキングテープを外しましょう。
取付板の取付は終了です。

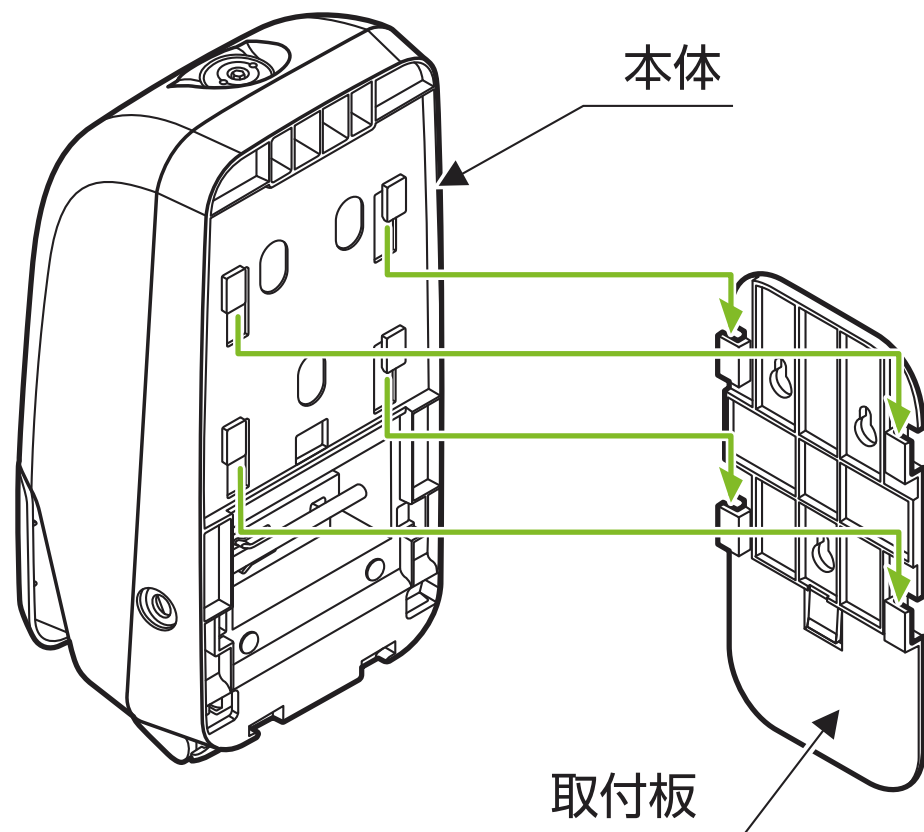


カバーから手を離れた状態で開けると、勢いよく開き、壁面にあって破損する恐れがあります。

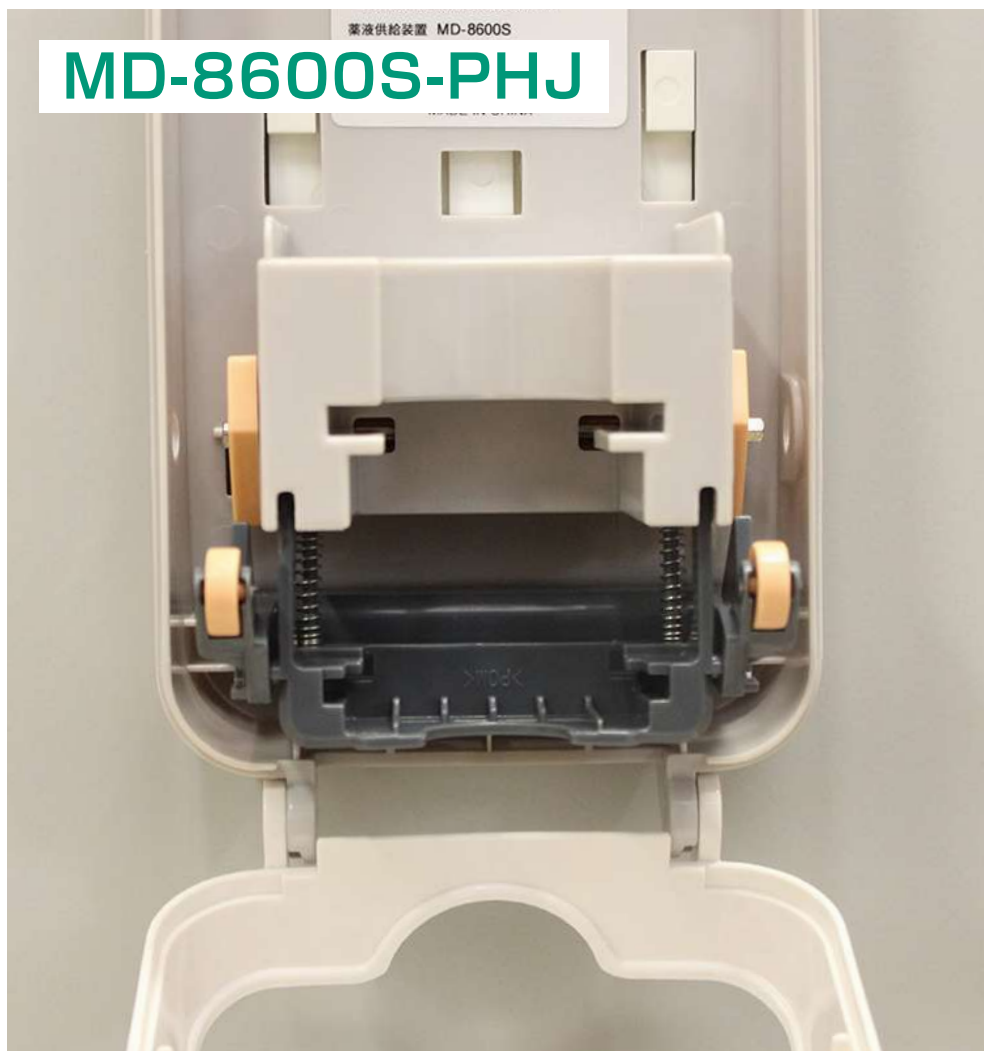
鍵を本体天面の鍵穴に差し込み、鍵の凹を本体のシール「開」に合わせて鍵を抜き取ります。鍵穴を押しながら、カバーを手で持って手前に開けます。

MD-8600(S・A)-PHJ

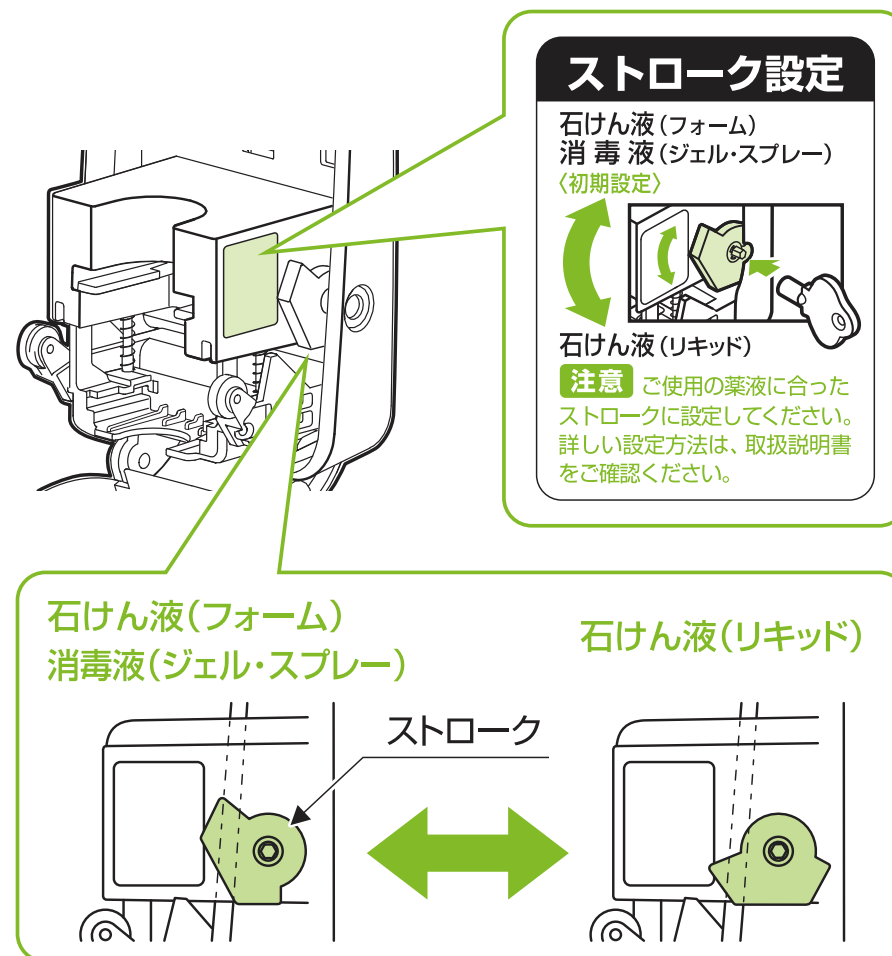
本体のセット



本体を取付板に添わせながら、下にスライドさせて取り付けます。

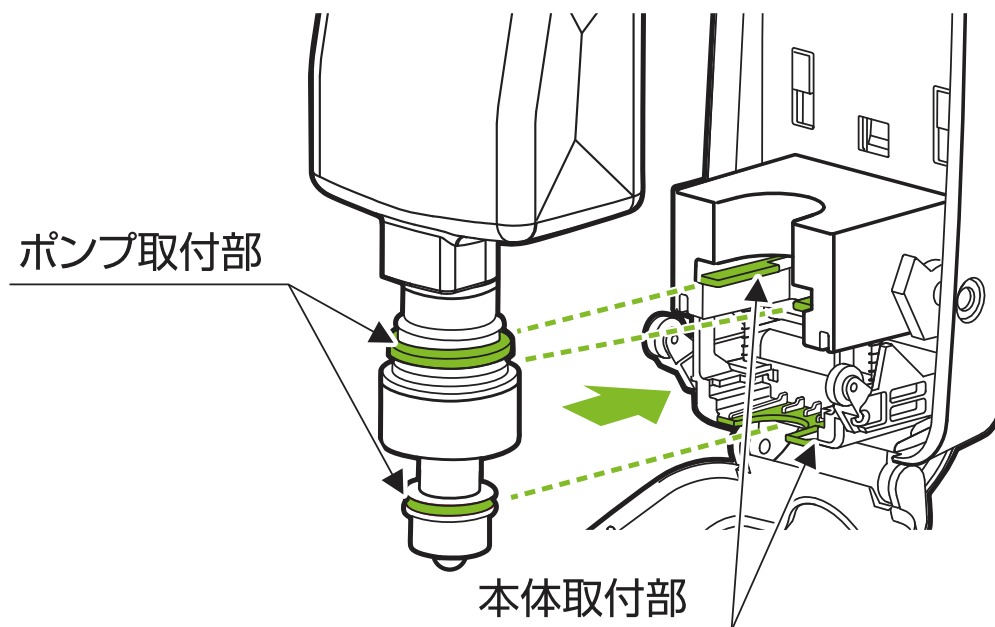


■石けん液（フォーム）を使用する場合



薬液をセットする前に、薬液ポンプ固定板の確認をします。

※初期設定は、石けん液（フォーム）を使用するときの設定になっています。

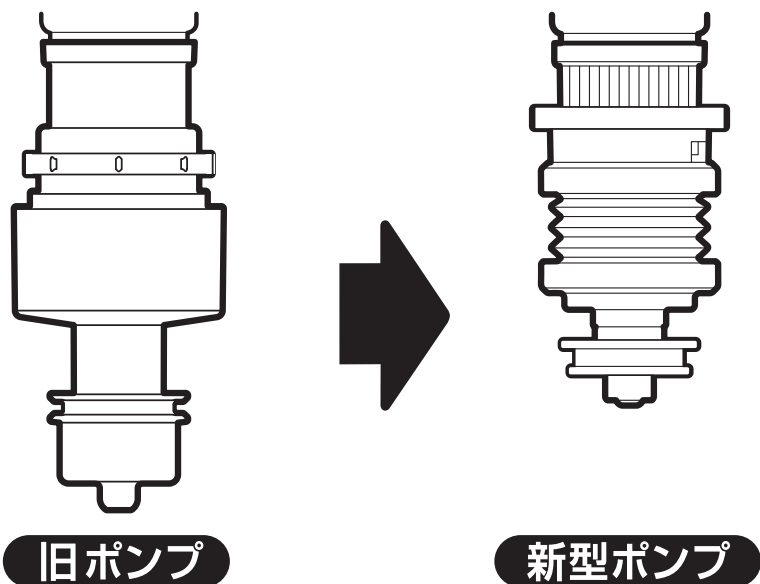


ポンプ先端のキャップ栓を外し、ロックスペーサーを取り外してから、薬液ボトルを本体にセットします。※ポンプ取付部の2カ所が“カチッ”と音がするまで押し込みます。

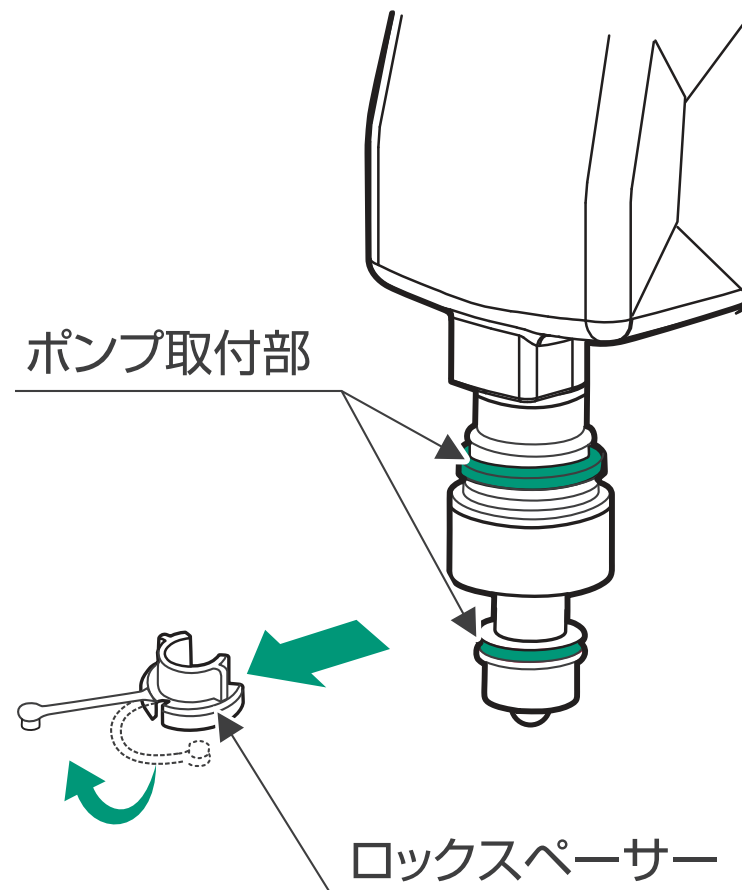
泡ポンプ仕様変更について

使用薬液41942:シャボネットユ・ムP-5 600mL泡または、41949:シャボネットフォーミングハンドソープ グリーンアップル 600mL泡につきましては、品質向上を目的とした仕様変更を行っております。

外観形状は変更になりますが、吐出量などの性能面では変更はございません。



旧ポンプ仕様の場合



ポンプ先端のキャップ栓を外し、ロックスペーサーを取り外してから、薬液ボトルを本体にセットします。※ポンプ取付部の2カ所が“カチッ”と音がするまで押し込みます。

MD-8600S-PHJ

本体のセット

蛇腹ポンプ固定板①



蛇腹ポンプ固定板②

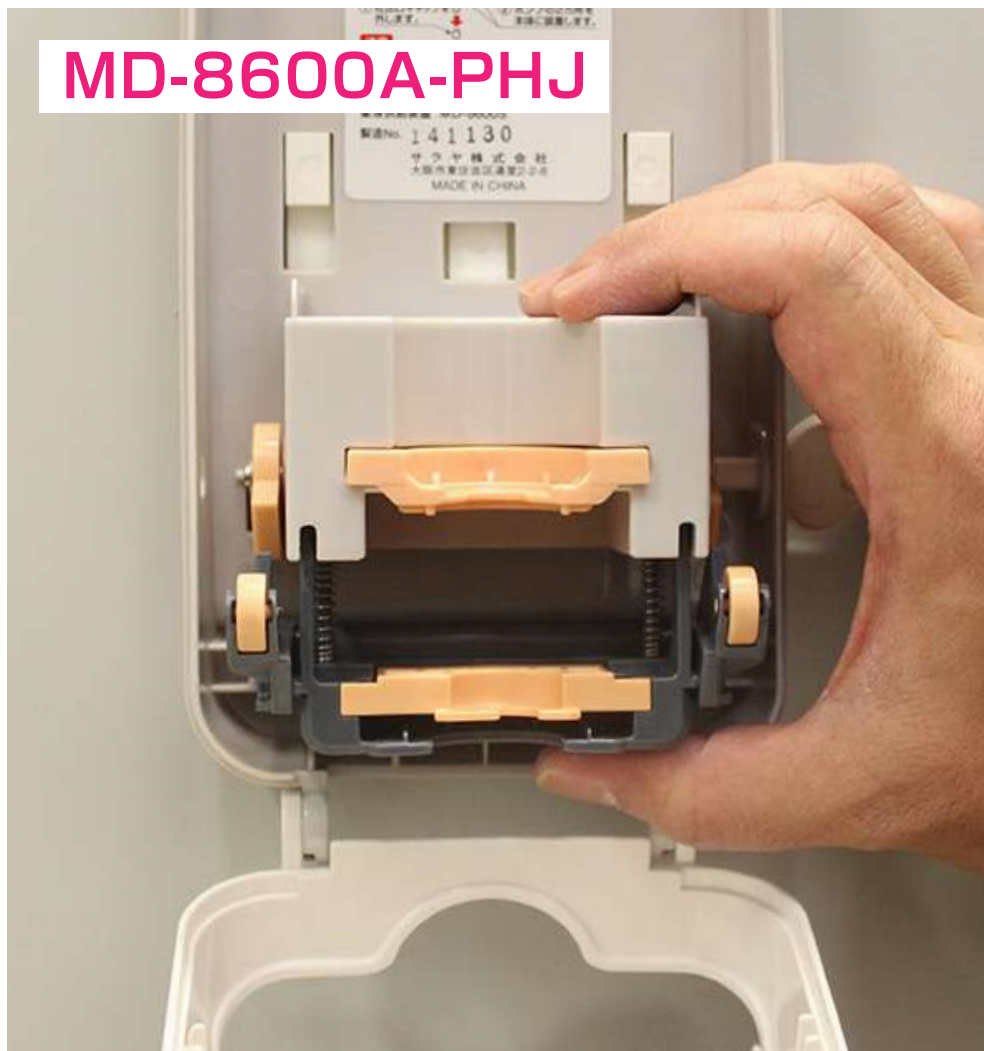


■石けん液（リキッド）を使用する場合



ストローク設定をリキッドにし、蛇腹ポンプ固定板①②を設置し、ポンプ先端のキャップ栓を外して、ポンプ取付部の2カ所が“カチッ”と音がするまで薬液ボトルを押し込みます。

MD-8600A-PHJ



■消毒液(ジェル・スプレー)を使用する場合

ストローク設定

石けん液(フォーム)
消毒液(ジェル・スプレー)
〈初期設定〉

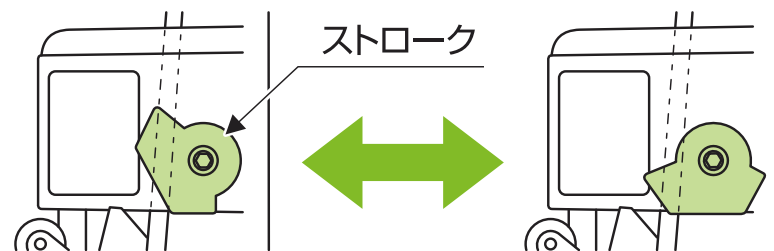


石けん液(リキッド)

注意 ご使用の薬液に合った
ストロークに設定してください。
詳しい設定方法は、取扱説明書
をご確認ください。

石けん液(フォーム)
消毒液(ジェル・スプレー)

石けん液(リキッド)

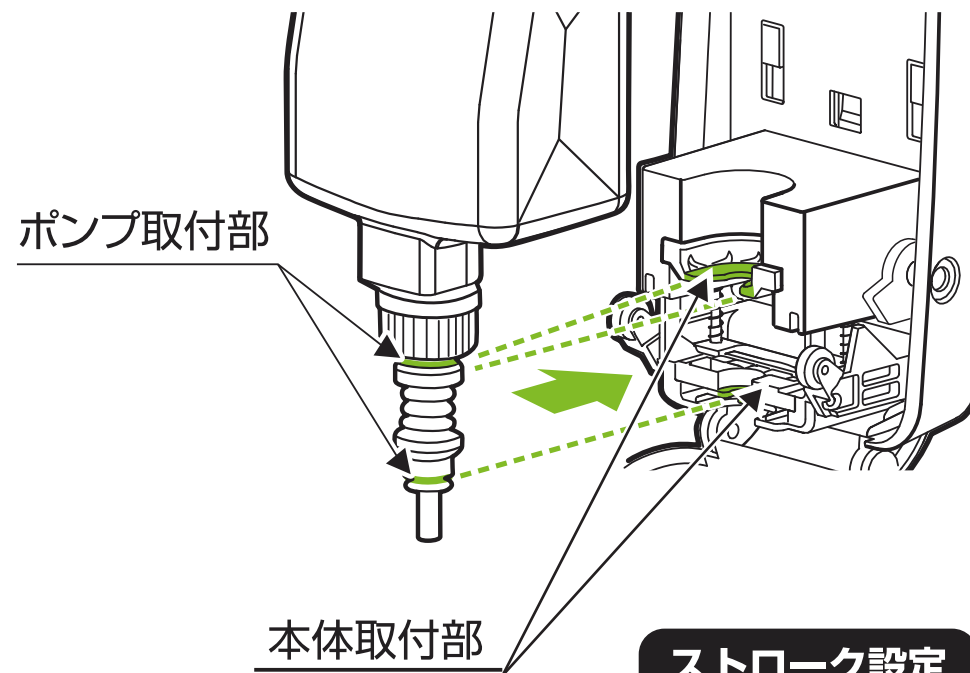


薬液をセットする前に、薬液ポンプ固定板の確認をします。

※初期設定は、消毒液(ジェル・スプレー)を使用するときの設定になっています。

MD-8600A-PHJ

本体のセット



ストローク設定

石けん液 (フォーム)
消毒液 (ジェル・スプレー)
〈初期設定〉



薬液ボトルのポンプについているキャップを取り外し、本体に装着します。
※ポンプ取付部の2カ所が“カチッ”と音がするまで押し込みます。



カバー元に戻す際も、“カチッ”と音がするまで押し込みます。
最後に鍵を「閉」に合わせて終了です。

MD-8600(S・A)-PHJ

完了

いのちをつなぐ

SARAYA

以上で作業は終了です。

作業スペースを清掃し、忘れ物に注意しましょう。